

ラベルデザイン支援 II

背景

輝食工房は、農産漁村生活研究会から平成18年に従業員5人で企業化した食品加工会社です。同社が平成17年に販売開始した万能たれ「うないソース」が話題となり、大手スーパーなどで取り扱われるようになっていたのですが、ラベルが貧弱で商品特性を充分伝え切れていない状況でした。同商品は、沖縄ベンチャービジネスサポート事業の認定を受けていることから、販売を支援している産業振興公社の仲介でデザイン改良の依頼がありました。

内容

- ①商品コンセプトの明確化を指導
(地元うるま市の素材を中心に手作りされる“ロハス”なソース)
- ②コンセプトに併せたラベルデザインを提案
(作り手の思いを込めた温もりのあるデザインと色調)



改良前



改良後

↓450gサイズのボトル用=130mm×70mm



ラベルデザイン(容量450gサイズ)

成果

指導をとおして、商品企画の考え方を一通り学んでいただきながら、生産者および販売先や顧客からも好評を得るデザインに仕上がりました。新たな販路開拓にもつながりました。指導の延長線上で、現在C I 活動等にも取り組まれています。